

国土交通省主催「インフラメンテナンス国民会議(仮称)設立に向けた意見交換会

平成28年度第3回会議議事次第

1. 開 会 : 総合政策局 公共事業企画調整課 交流連携事業調査官 安原 達 氏

2. 議 事 : 総合政策局 事業総括調整官 佐藤 寿延 氏

昨年12月に開催された第1回会議の意見を取り纏めた資料が配布

- ・ インフラのメンテナンスを取り巻く状況について …… 資料-1
- ・ インフラメンテナンス国民会議の創設(青写真)について …… 資料-2

3. 意 見 交 換

本日の関係出席者(18団体)の配席順に意見交換(私見)がなされた

・ **SLIM Japanからは福手理事が意見提起**

- ① 「資料-2の戦略1～5については理解した。
- ② 資料の中に”地方自治体”が維持する仕組み作りが追記されることを希望する
- ③ 官と住民の立場のずれを感じる …… 大所高所からこれを支えられるのがNPO
NPO/教育関係者(人材育成)を上手く使ってはどうか
- ④ 維持管理業務は不調不落となることが多い。戦略-2の中で「なりわい」として
成立するメンテナンス業の確立に向けた記述が欲しい

・ **各団体の意見を受けて佐藤氏から総括**

- ① 「市民との協働」 …… 戦略に追記したい
・ 市民の判断によるリスク範囲とその補てんは誰が?
- ② 国内主体の活動なのか海外かについては、一応両方を考えている。
省内の関連部署の考え・方針を反映したい
- ③ 知的財産処理については「青写真化」に合わせて議論の時間が必要
- ④ 「国民への理解」 …… 戦略に追記し、ビジョンを示すことの努力をする
- ⑤ 地方自治体により各差があるので、その展開については出向いて説明をするか、
極力この会議に参加してもらおう働きかける
- ⑥ 「インフラ会計」
・ インフラの種類により政策や維持・管理レベルが違い、統一した法会計は合わない
・ ライフサイクルコストとセットにしてはどうか?の質問に対しては、その数字を
見極める『眼』を

4. インフラメンテナンス国民会議(仮称)に関するアンケート

メールまたはFAXで担当者までお送りください

以 上